

▼イヌリド注 [注]

【重要度】★ 【一般製剤名】イヌリン Inulin 【分類】腎機能検査用薬

【単位】▼4g/V [40mL]

【常用量】1バイアルを加熱溶解し生食360mLに希釈する。初回量として150mLを1時間に300mLの速度で30分間、次いで維持量として150mLを1時間に100mLの速度で90分間点滴静注■溶解法は添付文書参照のこと

【用法】速度を守り点滴静注■0.22 μ m以下のメンブランフィルターを用いた輸液セットを通す■前処理→水負荷→採血採尿→定量→計算の方法は添付文書参照

【透析患者への投与方法】水分、生食負荷に注意して慎重投与 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】水分、生食負荷に注意して慎重投与 (1)

【特徴】尿細管では分泌も再吸収もされず、糸球体ろ過のみで尿中に排泄されるため、GFR 測定のための標準物質として用いられており、真の GFR を示す。生食 500mL に溶解する方法もある。

【主な副作用・毒性】ショック、アナフィラキシー、頭痛、頭部不快感、水様便、皮疹、白血球減少、肝機能検査値異常、アミラーゼ上昇など

【代謝】代謝されない (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 100% (1) 【CL】GFR を示す (5)

【t1/2】1.6hr (1)

【蛋白結合率】結合しない (1)

【Vd】計算上 0.25L/kg 程度 (5)

【MW】3000~8000

【透析性】透析される (5)

【更新日】20210818

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配付を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。